



どなたでも参加自由！

# 「こたつ記事」がメディアをこわす ～ネットニュースの裏側～

新聞というオールド・メディアは部数を減らしていく過程で、インターネットでニュースを伝えることに活路を見出さなければならなくなった。当初は記者たちがしっかり取材した「良質な、ニュースを、デジタルテクノロジーを活用してより広く多くの人に読んでもらおうと試みた。しかし、次第に「取材をしない」「テレビや SNS で見た話」をネットで拡散することで安易に報酬を得ようとしている。「こたつに入ったままでも集めた情報で書けるような薄っぺらい記事」のことを「こたつ記事」という。ネットニュースなんて中身はどうでもいいじゃない？そうだろうか。今やメディアをむしろ、皆さんの情報生活にも気づかないうちに影響を及ぼしている……。

講師 南澤 哲也 氏

元日刊スポーツ新聞社勤務。ロサンゼルス支局特派員、野球部次長、文化社会部長、編集局次長、メディア戦略本部長など。メジャーリーグ、オリンピックから政治家やオウム真理教事件まで取材した。早稲田大学大学院政治学研究科修了（ジャーナリズム修士）。早稲田大学大学院スポーツ科学研究科博士課程在籍

- ◆日 時：11月14日（金）13:00～14:30
- ◆場 所：人間社会第1講義棟 102 講義室
- ◆対象者：金沢大学の学生・教員・職員  
（所属学類・研究科は問いません）

講演会終了後（14:45-16:15）講師との座談会を開催します（203 講義室）  
現代のジャーナリズムやネットニュースの問題点、記者の裏側など、自由な質問を通してざっくばらんに語り合います！！

※参加ご希望の方は、QR コードから →→→  
事前にお申込みください。



【お問合せ】 工藤 文（法学類講師） ayakudo@staff.kanazawa-u.ac.jp

